

e-Boardの活用 その1 CADデータ共有

e-Boardに物件名を入れた箱を用意し、そこにeE-CADデータを保存する手順を解説します。

【CADデータ共有のメリット】

- ・作図途中のCADデータをe-Boardに保存して、別のパソコンで作業の続きができます。
- データを持ち歩かずに自宅でも作業出来るので、作業効率がUPします。
- ・過去の図面も物件情報と一緒にすぐに引き出せます。
- 検索して引っ張り出せるから、急な問い合わせや、アフターフォローも瞬時に対応出来ます。

(1)-1



(1) CADデータをe-Boardに保存する方法

(1)-1 e-Boardを開く
O7Viewerからもしくはブラウザでe-Boardを開きます。

(1)-2



(2)-2 物件箱を作る
「ホーム」、「物件」、「新しい箱をつくる」をクリックします。
物件名 (お客様の名前) を入力し「作成する」をクリックします。
一番上の「新しい箱をつくる」をクリックします。

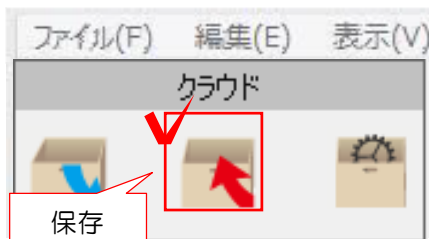
(1)-3



画面の下の方にあります。
見えない場合はスクロールして下さい。

(1)-3 必要な物件の情報を入力し、画面下の新規登録をクリックします。

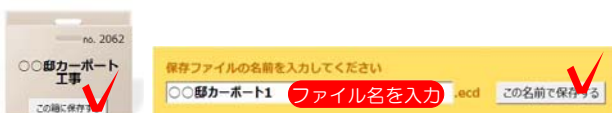
(1)-4



(1)-4 e-Boardに保存したいCAD図面データを開きます。
画面左上のクラウドの保存ボタンをクリックします。

または
「ファイル」メニュー「e-Board」
「e-Boardに保存」から保存も出来ます。

(1)-5



(1)-5 保存する物件箱を選び、CADデータの名前を入力して保存をします。